



発行所 新報社 警城日新新聞社 福島県小名浜市清田5丁目 電話代表387番 編集人 長瀬芳郎

二千七百萬の追加予算

平市臨時議會召集

市教委の條例等も審議

平市臨時議會は十日午前十時より市會議事堂に於いて開き、次の提出議案について審議する。 一、追加追加更正予算 二、國民健康保健事業追加予算 三、特別会計市営分譲住宅建設事業予算 四、教育委員会の諸條例設置

高校社會協

で常磐見學

縣高校社理科研究協議會(会長山口一郎氏)で、社會教育研究科の一環として来る二十二日湯本町常磐炭礦第六坑を見學後、小名浜明に至り、小名浜海上保安部を訪れ、内火災「黄菊」に便乗し、

時事放言

半凡山人

この頃巷時々奇態な噂をきく。あんなものが果して歌の名に似ているかどうかは知らぬが、多分御承知でもあらう。何かこよつとワッショイ、ワッショイ、ワッショイ、景氣をつけれ、という奴である。あれが美空ひばりという子娘で「毎週このヒツト・メロデー」とかに上り下りしているそうだが、

無免許で乗れる 自轉車補助エンジン

ホンダのカブ號 販賣店 宮下商会 小名浜町

玉山で收入 役の講習會

石城郡収入役會では、八の兩日縣地方課より講師として係員を招き大野村玉山講泉に於いて収入役事務の講習會を開催した。

植田教委の 學校巡視

植田町教育委員藤澤武雄、小野塚、高木、成清、小野塚の一行は本日午前九時より関係各學校の初視察を行い、終つてから今後の運営などについて協議する。

立太子の書畫展覽會

植田町公民館では来る十日より十二日までの三日間町公民館に於いて在町小學校、藝妓高橋及一一般の書道、圖画展覽會を開くことになり、日下作品(附材自由)を募集している。

トウフ坂の改修 掘下げ工費三百万

交通を阻害しているため、現在道路を八米掘り下げ、掘下げ工費三百万、車などの通行も可能となる。なお工費は三百万円を要するもので、そのうち九十万円が縣費、江名町が百五十万、上神白の受益者負担が百五十万となつて

十月は百二十萬貫 小名浜のサンマ水揚

小名浜港におけるサンマの水揚は漁獲の南下と共に活況を呈しており、その上浜相場が前月より高値に推移している。十月は依に於ける水揚は五十二萬八千貫であり、魚價も高値百二十圓、安値三十圓平均八十四圓であった。

水産高校で 土俵開き

縣立小名浜水産高等學校では小名浜漁業協同組合の協力を得て全校庭に土俵を築造中であつたが、この程完成したので、来る十日に行われる小名浜漁業協同組合製氷冷凍工場落成式に際し、今日午後一時より各関係者を招待して土俵開きを行う。当日は郡下より三十余名の相撲選手が参加して旗争ひを行うほか、トイナメントによる東西戦、飛つき五人技などが行われ、盛り上がる見物となる。

夏井溪谷へ ハイキング 泉ひびき會

泉村ひびき子供會では、菊花祭の文化の日(三日)に心身鍛練の目的にて佐藤久夫君引率のもとに會員三十余名にて川前夏井溪谷の背戸峠へハイキングを行った。

本田美容室

美顔とパーマは、お洒落の要。本田美容室、小名浜町。電話二二二番。

都服装支店

婦人子供供服 裁縫師 若十五 電話六七二

平マーケット

小名浜第二小學校前 電話297番

動物ヨーチェン	百隻	60円
ビスケット	百隻	50円
上質ノット	16枚	5円
上質大ノット	15枚	6円
上質小ノット	15枚	6円
夜具組	270円	より
白牛組	55円	より
化粧品	脚履	80円
ジュンジュン	脚履	10円
花王洗濯	石鹼	10円
純毛セーター	850円	より
ピロート	黒婦人靴	590円
男女雨靴	530円	より
純毛メリヤス	1500円	より

越藤越

11月8日-9日 土、日特売デー

最高級別診大人足袋	170円
品	130円
品	50円
品	80円
品	80円

水戸源

黒澤醫院

小名浜第一小學校隣 電話45番

福助足袋大賣出し

十一月一日より新製品取揃え

福助まつり開催

特賞...テレビジョン 大当り...自轉車 腕時計 スーパーラジオ等

小泉屋洋品部

小名浜町本町 電話二二二番

福助足袋

毎度御愛用の 福助足袋大賣出し

